

## 第82回固体イオニクス研究会開催のご案内

研究会テーマ：「イオン伝導体の探索最前線」

主催：日本固体イオニクス学会

協賛：(予定、依頼中) 日本セラミックス協会、電気化学会

日時：2022年11月1日(火) 13時~18時

場所：東京工業大学大岡山キャンパスで対面のみで実施します。  
コロナの感染状況によっては、オンライン開催となります。

### 参加費

本会会員(個人会員1,500円、法人会員5名まで無料、6名から個人会員と同じ)、  
協賛学会会員2,000円、一般3,000円、学生500円  
懇親会は行いません。

趣旨：イオン伝導体の探索で世界をリードする講師の方々に、新イオン伝導体発見の経緯、  
方法論、研究の最前線と将来展望についてお話しいただきます。キャリア(電荷担体)とし  
ては、ヒドリドイオン、ハロゲン化物イオン、酸化物イオンの順番で、また、酸化物だけ  
ではなく近年発展が著しい複合アニオン化合物など、多彩な新イオン伝導体の研究の最前線に  
ついて知ることができます。

### 研究会プログラム案(発表25分、質疑応答25分、敬称略、仮題)

13:00 - 13:05 開会挨拶 日本固体イオニクス学会・会長 石原達己

13:05 - 13:55 理化学研究所 小林玄器

ヒドリドイオン導電体の物質開拓：これまでの成果と今後の展望

13:55 - 14:05 休憩

14:05 - 14:55 大阪大学 今中信人

ハロゲン化物イオン伝導性固体、なぜ、複合アニオン？

14:55 - 15:05 休憩

15:05 - 15:55 九州大学 石原達己

新規層状複合アニオン酸化物における酸素イオン伝導

15:55 - 16:05 休憩

16:05 - 16:55 東京工業大学 張文鋭

Dion-Jacobson型層状ペロブスカイト酸化物におけるイオン伝導性とイオン拡散機構

16:55 - 17:05 休憩

17:05 - 17:55 豊田中央研究所 田島伸

文献データと ensemble-scope descriptors を利用したマテリアルズインフォマティクスによる酸化物イオン伝導体の探索

17:55 - 18:00 閉会挨拶 東京工業大学 八島正知

### 申込方法

会場確保の関係上なるべく2022年9月21日(水)夜までに、以下のフォームからお申し込みください。2022年10月17日(月)までに参加費をお振込みください。申込開始予定は2022年8月1日(月)です。申込は10月14日(金)夜まで延長予定です。

<https://forms.gle/HyQJH2pcBPx1sw9>

振込先：【みずほ銀行】本郷支店 普通2908222

一般社団法人日本固体イオニクス学会 フリガナ：「シャ）ニホンコタイイオニクスガッカイ」

問合せ先：東京工業大学 張文鋭

Email: zhang.w.ah@m.titech.ac.jp TEL&FAX: 03-5734-2331

世話人：東京工業大学 八島正知、張文鋭、藤井孝太郎